

令和 4 年度 工賃向上計画書（下半期）

事業所（施設）名	ぱれっとワークスれんげ			事業種別	就労継続支援B			
平均工賃の推移	前々年度（令和 2 年度）実績				前年度（令和 3 年度）実績			
	期	上半期	下半期	通期	期	上半期	下半期	通期
	月額	9,819	8,946	9,367	月額	12,179	15,581	13,867
	時間額	533	511	522	時間額	594	633	615
今年度平均工賃の 上半期実績と 下半期目標	今年度上半期実績と下半期目標				令和 4 年度以降の目標			
	期	上半期実績	下半期	通期	期	R 5 年	R 6 年	R 7 年
	月額	15,328	14,236	14,750	月額	13,500	13,600	13,700
	時間額	688	661	674	時間額	640	650	660
目標と比較した 上半期の工賃 支給状況	項目		対目標値	目標値からの差異発生要因				
	支払総額		114 %	プール清掃受注のため増加				
	延べ工賃支払対象者数		97 %	体調不良車による欠席のため減少				
	延べ勤務時間数		108 %	新規作業増加に伴う時間数の増加				
	平均 工賃	月額	118 %	プール清掃受注のため増加				
時間額		106 %	プール清掃受注のため増加					
上半期平均工賃 目標未達成 の要因分析 (目標未達成の場合)								
優先的にクリ アーしなければ ならない課題の 具体的な内容と 対応策	平均工賃を上げるために、作業に参加する人を制限することはできない以上、より単価の高い作業の開拓が求められる。引き続き共同受注センター等を利用して、新しい作業を探していきたい。							
上半期に工賃向上に 効果を上げた 具体的な事項	あらたにプールの清掃を受注した。高性能の高圧洗浄機を買うことで、効率的に作業を進めることができた。必要経費が上がってしまったが、来年度、再来年度と続けて受注を見込んで投資を行った。							
下半期における、 目標達成に向けた 対応策	職員や利用者の新型コロナウイルスの感染により作業が行えなくなる可能性も考え、無理のない範囲で受注していく。来年度につながる作業を模索しながら、作業選びを行なう。							